

実施年度	実施主体	対象獣種	取組内容			
			捕獲	追払	点検	他
R7～R9	新潟県新発田市	イノシシ、サル	◎	○	○	—

現状・課題

近年、イノシシによる農作物被害が増加傾向にある上、市内養豚場では家畜伝染病も発生しており、イノシシ対策は喫緊の課題となっている。加えて、捕獲を行う猟友会の高齢化や対策を行う中山間地域の人口減少などにより、人手不足といった課題も発生しており、限られたマンパワーの中でイノシシ対策を効果的に行っていくことが必要。

事業概要

- ・イノシシ捕獲に遠隔操作捕獲機器等を活用し、幼獣のみの捕獲や学習個体の発生を防止し、精度の高い一挙まるごと捕獲を実施
- ・行政、JA、市民がイノシシ・サルの被害・出没状況を投稿・確認できるアプリを導入し、各集落による迅速な自助・共助の対策を実施
- ・電気柵監視システムによる、柵管理の効率化と修繕の迅速化

活用機器※交付金活用外の機器を含む

- ・センサーカメラ
- ・遠隔捕獲機器
- ・サイズ判別捕獲機
- ・電気柵監視システム
- ・鳥獣出没等確認アプリ

モデル地区の普及範囲

- ・県内外（東日本）

